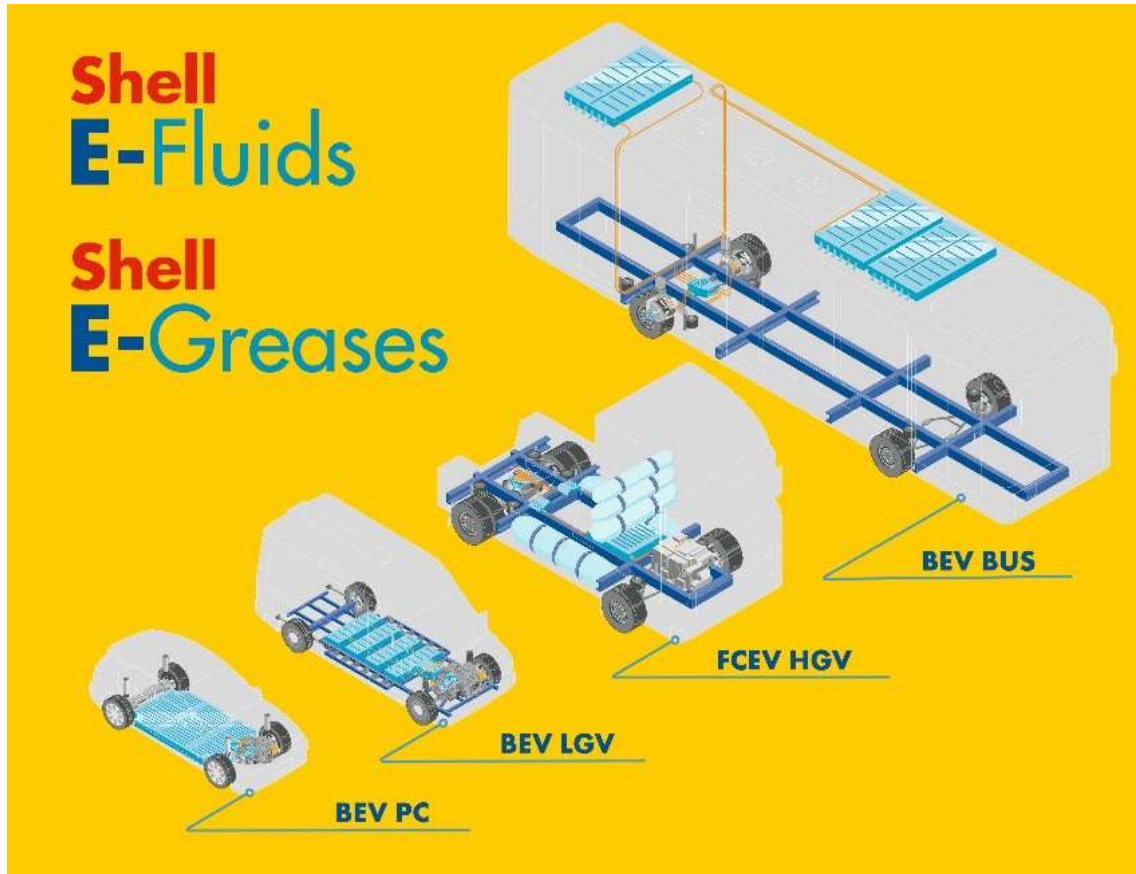


## シェル 商用電気自動車向け E-Fluids を発売

Shell E-Fluids は、電動パワートレインを搭載する全ての乗用車及び商用車の信頼性、効率性、性能を向上します



2020年10月15日、シェル-ロンドンは、グローバルに展開している Shell E-Fluids のラインナップを拡張し、小型から大型まであらゆる商用車の電動(BEV)及び燃料電池(FCEV)パワートレイン向けの専用フルードを発売しました。シェルは、トラック・バスメーカーと協力し、電気自動車特有のニーズを満たすフルードを共同開発しています。

このラインナップの拡張は、2019年5月に発表した乗用車用の Shell E-Fluids を基盤にしています。商用電気自動車向け E-Fluids も乗用車向けと同様に、E-Transmission Fluids、E-Greases、及びバッテリー冷却液に最適な E-Thermal Fluids の3つのラインナップを用意します。ラインナップを拡大することで、乗用車から大型トラック、バスに至るまでの全ての電気自動車メーカーに対して、E-Fluids 及び E-Greases の商品提案を予定しています。

「BEV や FCEV の商用車に充填されたフルードは車両が寿命を迎えるまで最適な性能を発揮する必要があります。これが電気自動車にとって工場で最初に充填されるフルードが重要な理由です。」とシェルのグローバルコマーシャル社のエグゼクティブ VP、カルロス・マウラーは述べています。「Shell E-Fluids には GTL 基油技術を使用しています。GTL 基油は優れた粘度特性を有しており、車両の運転効率を向上できるためです。当社の研究所では、温度制御、酸化、銅腐食、熱伝導率という電気自動車特有の課題に対応するために、最先端のソリューションを提供することに注力してきました。」

貨物輸送や公共交通機関を含む陸運業界は、世界の CO<sub>2</sub> の 8% を排出しています<sup>1</sup>。脱炭素化へ向けて、各国における政策、あるいは企業による様々な取り組みが行われています。その方法やスピードは地域、また車両のサイズや種類によって異なるため、BEV および FCEV それぞれが重要な役割を担います。Shell E-Fluids は、シェルの脱炭素化への貢献に向けた取り組みの一つです。

### 商用電気自動車向け Shell E-Fluids の技術的特徴

- 卓越した酸化安定性: オイルの寿命を延ばし、車両にかかるメンテナンスまたはオイル交換回数を最小にします。
  - 他社の EV 向けフルードと比較し、Shell E-Fluids は酸化劣化を 1/2 に抑えます<sup>2</sup>。
- 低い電気伝導率 : 一般的な動作環境下で電動モーターを冷却した場合、内燃機関商用車向けに設計された潤滑油と比較して、最大で 8 倍低い電気伝導率を示します<sup>3</sup>。
- 優れた耐銅腐食性 : 添加剤を最適に組み合わせ硫黄含有量を減らしたことで、他社の EV 向けフルードと比較して銅の腐食が 1/3 に抑えられます<sup>4</sup>。
- 高い熱伝導率 : 他社の EV 向けフルードと比較して最大 9% 高い熱伝導率を示し、電動モーターおよびギアボックスの冷却能力を向上させることができます<sup>5</sup>。

お問い合わせ先 : [お問合せ](#)

シェル発表 商用電気自動車向け E-Fluids (2020 年 10 月 15 日)

[SHELL LAUNCHES E-FLUIDS FOR ELECTRIFIED COMMERCIAL VEHICLES](#)

シェル発表 乗用電気自動車向け E-Fluids (2019 年 5 月 21 日)

[SHELL LAUNCHES E-FLUIDS TO OPTIMISE ELECTRIC VEHICLE PERFORMANCE](#)

<sup>1</sup> トラック及びバスの CO<sub>2</sub> 排出量 出典:IEA Tracking Transport 2019, IEA Energy Technology Perspectives 2017, IEA Future of Trucks.

<sup>2</sup> ,DKA Oxidation Test170°C/192hr における 100°C動粘度の上昇を比較

<sup>3</sup> 電気伝導率データ。mod.DIN53483 試験の 500V における Shell E-Fluids と内燃機関搭載商用車向け ATF の結果を比較

<sup>4</sup> Shell E-Fluid E6i Plus75W と他社の EV 向けフルードを比較。mod.ASTM D130 Cu-Strip 試験の 168hr/150°Cにおける銅溶出量の結果に基づく

<sup>5</sup> Shell E-Fluids と他社 EV 向けフルードの熱伝導性(120°C/140°C)を ASTM D7896-19 に準拠した試験で比較。